

学校訪問シリーズ 74

大分市立舞鶴小学校から学ぶ
学校経営から学ぶ



学校の教育目標「社会を生き抜く力の育成～自分の思いを表現する子どもをめざして～」を達成するため、学力向上、授業研究、生活指導、体育の2部会4班を組織し、それぞれ取組指標を定め、毎月1回検証・改善を行っています。2学期は1学期の成果と課題をもとに「全教室でそろえる重点目標」を設定し、より焦点化した実践に組織的に取り組んでいます。

本校の注目すべき点は、めざす子ども像を「適切な”ことば”を身につけた子ども」「自分で判断し、表現する子ども」「自分や友達の良さを知り、協働する子ども」と、本校の子ども達につけるべく資質・能力を明確にしていることです。

このことにより、学校行事や各部会等が行う取組も、「何をする」という意識から、「何ができるようになるか(どのような資質・能力を育成するために行うのか)」へと変わり、目的と手段がより明確になっています。

授業から学ぶ

参観した授業では、先生の言葉遣いが丁寧で、安心して学べる教室の空気を感じました。

また、子ども達は友達の個性を大切にし、自然と学び合う姿が印象的でした。

今後は、学び合う場面では、子どもの様子をより俯瞰的にみることで、子どものつぶやきをひろいながら子どもの考えをつなぐような展開を期待します。



NO.417 2022年11月 大分市立舞鶴小学校

根拠を示す

課題解決のヒントは黒板にある。先生が書かれた内容を根拠に、自分の考えを表現する。



NO.418 2022年11月 大分市立舞鶴小学校

すぐに調べる

わからないことは恥ずかしくない。そんなときはすぐに調べる。今日もたくさん成長する。



NO.420 2022年11月 大分市立舞鶴小学校

笑顔の連鎖

自分が笑顔だと、相手も笑顔になる。先生も笑顔になる。笑顔は笑顔を連れてくる。



NO.419 2022年11月 大分市立舞鶴小学校

自己決定

自分が考えたことだから、自分で決めたことだから、堂々と示すことができる。



NO.421 2022年11月 大分市立舞鶴小学校

手があがる

周りの友達が手をあげている。応援してくれる友達がいる。だから、自分も手があがる。